

◆新社章

1989年2月1日にキーコーヒー株式会社に社名変更(旧:株式会社木村コーヒー店)をした際に作製した社章を、100周年を機にリニューアルします。キーコーヒーのシンボルである『鍵』を強調したデザインとなっており、「コーヒーという情熱を胸に、新しい鍵で未来への扉を開いていく」という想いが込められています。女性社員でも身につけやすく、親しみのあるデザインに仕上げました。



新社章のイメージ

◆これまでの100年の歴史

1920年横浜市中区福富町にて創業した当社は、創業以来「品質第一主義」の理念に基づき、世界基準の高い品質と時代の求めるおいしさを常に探究し、コーヒーのもつ可能性を広げ続けてきました。

創業時、コーヒーは日本の生活者にとって憧れの存在でしたが、1921年に「コーヒーシロップ」を発売、甘さのついた希釈タイプのこの商品は、コーヒーを広く普及させるきっかけとなりました。その後も、お湯を注ぐだけで本格レギュラーコーヒーが味わえる「ドリップ オン」や誰もがおいしくコーヒーをいれられる抽出器具「Noi」シリーズなど、コーヒーのある豊かな暮らしを「誰でも」「簡単に」楽しめる数々の商品を生み出してきました。また、缶詰、窒素置換、真空パックなどの包装技術をいち早く導入、長期間の鮮度保持を実現し日本全国にコーヒーを届けることができました。商品だけでなくコーヒーの抽出技術や知識についても、1955年にスタートしたコーヒー教室や百貨店を中心に展開している直営ショップにて、生活者に向けて発信し続けてきました。

そのほか、今では定番となっているキリマンジャロ(日本初)やブルーマウンテン(登録の関係で日本で2番目)の輸入を実現。さらに、幻のコーヒーといわれたトラジャコーヒーの復活に向け、直営農園の開設をはじめとするトラジャ事業に着手、1978年に「トアルコトラジャ」の発売を開始し、今では世界的に高い評価を獲得しています。そして現在、その直営農園ではコーヒーの未来を守るべく持続可能なコーヒー生産の実現を目指し、品種栽培試験や新たな精選技術の開発にも取り組んでいます。



創業者・柴田文次



創業時の横浜本店



大ヒットしたコーヒーシロップ

—本件に関するお問い合わせ先—

キーコーヒー株式会社 広報チーム

担当 小山・田口

TEL 03-5400-3069/Email key1@keycoffee.co.jp